

「コミわかグリーン倶楽部」 会員募集します

一般社団法人コミわかグリーン倶楽部は、平成22年に若槻地区住民自治協議会(コミわか)が設立した法人で、年々増える遊休農地の拡大阻止策として、市民菜園を作って、農地を持たない地区の皆様にご利用してもらい、土に親しみ、農作業の面白さを知ってもらいたいと考えて設立しました。

開業から12年経過して、面積は2ヘクタール(約6000坪)を超え、200人以上の利用者様を擁する、大農園になってきました。民間ベースでは県下では最大の規模です。菜園は若槻地区内の21か所に分散されています。

主な運営作業は菜園の共用部分の年4回(各回1h)の草刈りです。ピーバーを使うので、比較的軽易です。(未経験の方には丁寧に指導申し上げます)

他には直営農場でのサツマイモ栽培やヒマワリ栽培、搾油用の種採取、ニンニク栽培なども行っています。

会員は3チーム、計40人くらいで、年々高齢化が進んで困っています。できれば60代後半から70代前半の方を募集しています。作業も交流も大切。コロナが収束してきたら飲み会も再開します。

★問い合わせ先 266-0034(コミわか事務局)

(コミわかグリーン倶楽部)

河川等の水質調査結果について

環境部では自然環境保護に取り組んでおり、そのひとつとして環境の変化を察知するため、平成23年度から地区内の12河川及び4池の水質調査を行っています。12年継続していますが測定結果に大きな変化は見られず、全体的には安定している状況であると判断しています。

令和4年度も9月から10月にかけて定点測定を行いましたので、主な河川について過去からの測定データをお知らせします。身近な河川の状況を知り、きれいな河川を維持するよう心掛けたいものです。

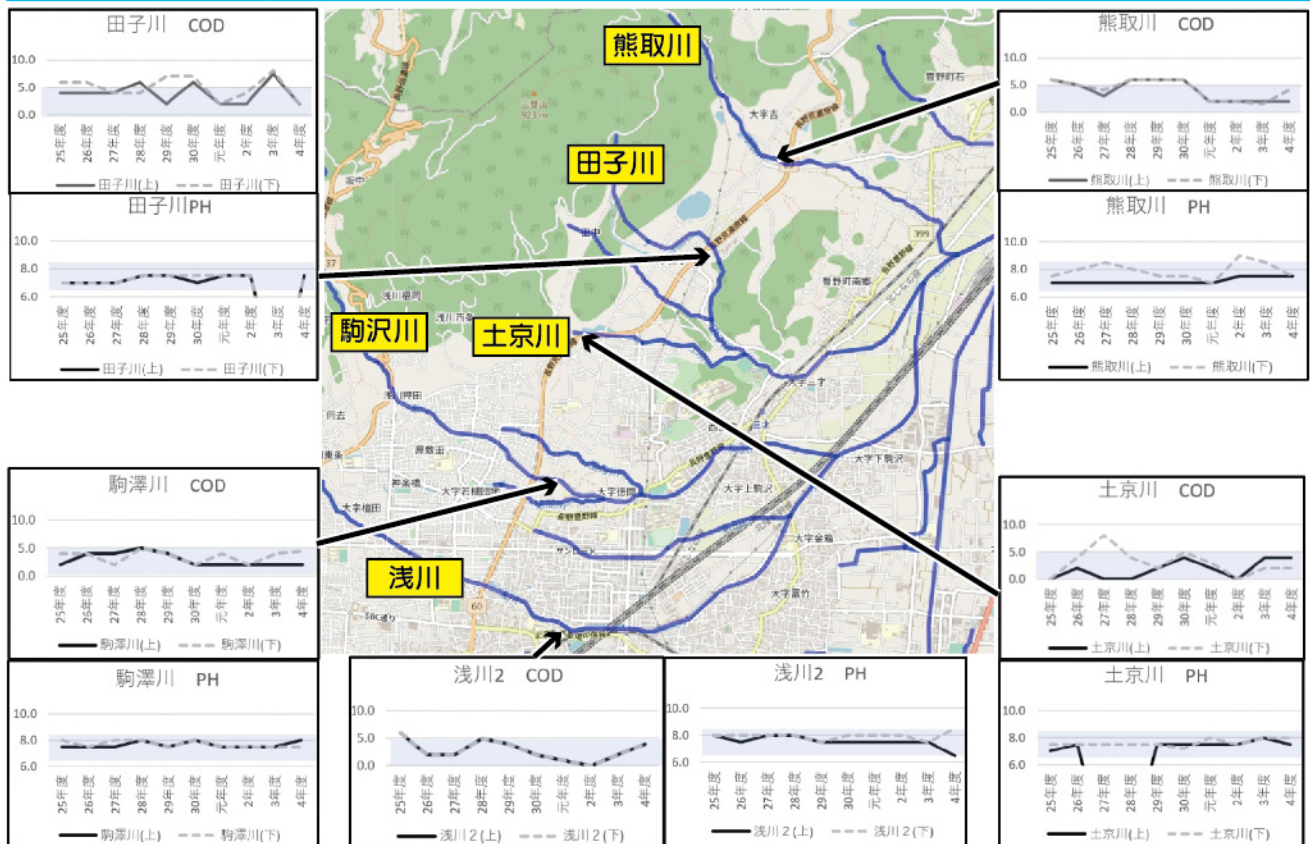
水質測定結果

1. COD(「化学的酸素要求量」)で数値が大きい場合は、水中に存在する有機物の量が多いことを意味する。河川の環境基準値は定められていない
 COD値: 0~1 とてもきれい(雨水は1~2)
 2~5 比較的きれい(サケやアユが住める)
 5~10 やや汚れている(コイやフナが住める)



2. PH(「水素イオン濃度」)で酸性、中性、アルカリ性を示す。PH7は中性。河川の環境基準値は6.5~8.5)

【若槻地区の河川】 ※グラフの網掛け(COD:0~5、PH:6.5~8.5)



(自然環境部)